様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 27 日

熊 本 市 長　　（宛）

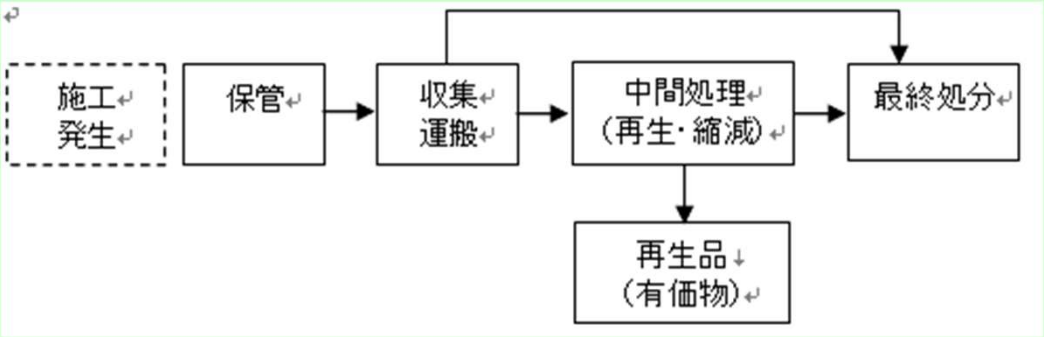
提出者
住所 福岡市博多区下川端町9番12号

氏名 株式会社大林組 九州支店
執行役員支店長 上田 哲夫
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 092-271-3896

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社大林組九州支店 熊本市内工事
事業場の所在地	熊本市内一円
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 から　　令和 7 年 3 月 31 日 まで

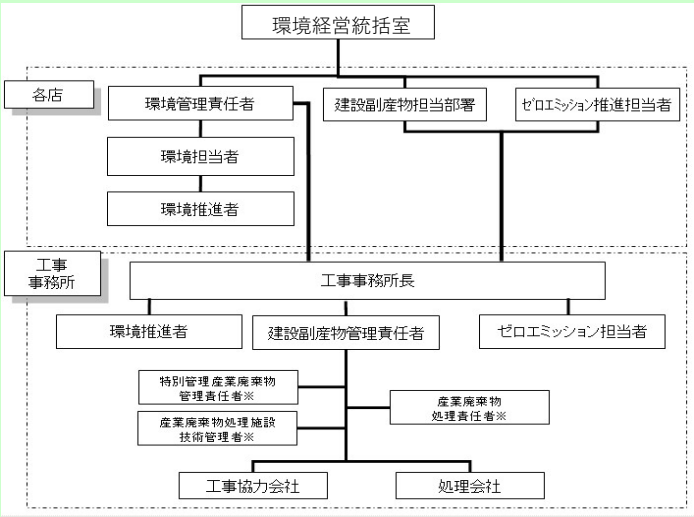
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業 総合工事業
②事業の規模	93,067 百万円（九州支店）
③従業員数	447 人　（九州支店）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度　（　令和　5　年度　）　実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
排出量	1,012.70 t	11.30 t	17.50 t	3.70 t	48.40 t	1,488.60 t	0.50 t	87.30 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず						
排出量	0.10 t	0.90 t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の管理目標値設定
・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ﾙｰﾄの検討）
②産業廃棄物の削減方法
・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等）
・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
排出量	1,002.60 t	11.20 t	17.30 t	3.70 t	47.90 t	1,473.70 t	0.50 t	86.40 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず						
排出量	0.10 t	0.90 t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の管理目標値を設定
・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ﾙｰﾄの検討）
②産業廃棄物の削減方法を引き続き行う
・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等）
・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の管理目標値設定
・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ﾙｰﾄの検討）
②分別方法
・ 分別品目の決定（スペースに応じて4～10品目程度）
・ 現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け）

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の管理目標値設定
・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ﾙｰﾄの検討）
②下記の分別方法を引続き行う
・ 分別品目の決定（スペースに応じて4～10品目程度）
・ 現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度　（ 令和　5 年度 ） 実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コ						
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

実施していない

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コ						
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施する予定はない

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度　（ 令和　5 年度 ） 実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コ						
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

実施していない

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コ						
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施する予定はない

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度　（　令和　5 年度 ）　実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コンクリート						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

実施していない

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コンクリート						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施する予定はない

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度　（　令和　5 年度 ）　実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
全処理委託量	1,012.70 t	11.30 t	17.50 t	3.70 t	48.40 t	1,488.63 t	0.50 t	87.30 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	11.30 t	17.50 t	3.70 t	48.40 t	89.80 t	0.50 t	87.30 t
再生利用業者への処理委託量	759.60 t	11.30 t	17.50 t	3.70 t	24.50 t	1,483.60 t	0.50 t	87.30 t
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	13.50 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチック類	石綿含有ガラスくず・コンクリート						
全処理委託量	0.10 t	0.90 t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	0.10 t	0.90 t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

①委託先業者の情報共有（再資源化ルート、広域再生指定等）
②工事物件毎に計画書・実施書を作成
・管理目標値の設定
③ゼロエミッション活動
・社内情報ネットワークによる活動事例等の情報共有
・管理目標値の設定

①計画

【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート	がれき類	混合廃棄物（安定型）	混合廃棄物（管理型）
全処理委託量	1,002.60 t	11.20 t	17.30 t	3.70 t	47.90 t	1,473.70 t	0.50 t	86.40 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	11.20 t	17.30 t	3.70 t	47.90 t	88.90 t	0.50 t	86.40 t
再生利用業者への処理委託量	752.00 t	11.20 t	17.30 t	3.70 t	24.30 t	1,468.80 t	0.50 t	86.40 t
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	13.40 t	0.00 t	0.00 t

産業廃棄物の種類	石綿含有廃プラスチッ	石綿含有ガラスくず・コ						
全処理委託量	0.10 t	0.90 t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	0.10 t	0.90 t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の取組）

引き続き以下を行う
①委託先業者の情報共有（再資源化ルート、広域再生指定等）
②工事物件毎に計画書・実施書を作成
・管理目標値の設定
③ゼロエミッション活動
・社内情報ネットワークによる活動事例等の情報共有
・管理目標値の設定

※事務処理欄	

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)　①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)　②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)　④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

（別 紙）

第　　面　　について

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社大林組　九州支店執行役員支店長　上田　哲夫	提出者の住所	福岡市博多区下川端町9番12号
事業場の名称	株式会社大林組九州支店　熊本市内工事	事業場の所在地	熊本市内一円
内容年度	令和　6　年度		

（単位:トン）

廃棄物の種類	現状／計画	排出量	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
								委託処理量のうち委託先毎の量			
			自己再生利用量	うち熱回収量	自己中間処理減量化量	自己最終処分量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
建設汚泥	現状	1,012.70	0.00	0.00	0.00	0.00	1,012.70	0.00	759.60	0.00	0.00
	計画	1,002.60	0.00	0.00	0.00	0.00	1,002.60	0.00	752.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	現状	11.30	0.00	0.00	0.00	0.00	11.30	11.30	11.30	0.00	0.00
	計画	11.20	0.00	0.00	0.00	0.00	11.20	11.20	11.20	0.00	0.00
木くず	現状	17.50	0.00	0.00	0.00	0.00	17.50	17.50	17.50	0.00	0.00
	計画	17.30	0.00	0.00	0.00	0.00	17.30	17.30	17.30	0.00	0.00
金属くず	現状	3.70	0.00	0.00	0.00	0.00	3.70	3.70	3.70	0.00	0.00
	計画	3.70	0.00	0.00	0.00	0.00	3.70	3.70	3.70	0.00	0.00
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	現状	48.40	0.00	0.00	0.00	0.00	48.40	48.40	24.50	0.00	0.00
	計画	47.90	0.00	0.00	0.00	0.00	47.90	47.90	24.30	0.00	0.00
がれき類	現状	1,488.60	0.00	0.00	0.00	0.00	1,488.63	89.80	1,483.60	0.00	13.50
	計画	1,473.70	0.00	0.00	0.00	0.00	1,473.70	88.90	1,468.80	0.00	13.40
混合廃棄物（安定型）	現状	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
	計画	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
混合廃棄物（管理型）	現状	87.30	0.00	0.00	0.00	0.00	87.30	87.30	87.30	0.00	0.00
	計画	86.40	0.00	0.00	0.00	0.00	86.40	86.40	86.40	0.00	0.00
石綿含有廃プラスチック類	現状	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00
	計画	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00
石綿含有ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	現状	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.90	0.00	0.00	0.00
	計画	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.90	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合　計	現状	2,671.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,671.03	259.50	2,388.00	0.00	13.50
	計画	2,644.30	0.00	0.00	0.00	0.00	2,644.30	256.90	2,364.20	0.00	13.40